

平成28年度TWC秋の遠征ウォーキング  
— 500万本の曼珠沙華群生地、巾着田（埼玉県日高市）を歩こう—

2016年9月13日（火）

筑波大学ウェルネスクラブ恒例の秋の遠征ウォーキングは緑と清流、自然のオアシス、マンジュシャゲの里、高麗郷巾着田を目指して、小雨の朝、参加者33名を乗せて8時に出発しました。

圏央道未開通部分は、国道を走り直近の「境古河IC」から圏央道に入り、菖蒲PAで休憩、「圏央鶴ヶ島IC」で下りる。

最初に高麗神社・高麗古民家を小雨降る中見学しました。

「高句麗滅亡のとき難を避けて多くの王族や遺臣が渡来人となり新たに高麗郡が置かれました。祭神の高麗王若光の子孫が宮司を務め現六十代におよんでおります。（神社ご案内より）」

雨も上がり、高麗郷巾着田に着く。曼珠沙華公園、遊歩道ぬかるみにマットが敷かれ左右の花畑を見るが開花はまばら、群生地右側端斜面の先には、水量多く流れも速い高麗川。満開の群生地で、水際まで下りて記念写真を撮ることができました。巾着田の流れに沿って回り、参加者も分散して戻っていく。遊歩道内側にコスモス畑が広がる。バスに戻る。

JR高麗川駅西側の「日本料理 あさひ」で昼食。高麗鍋、具が沢山入ったみそ仕立てには、「美味しい」と皆さんの声も聞こえました。

満腹で昼寝タイム前に、子供の頃聞いた名曲を加藤三保子さんのアカペラに皆さんとの合唱は車内に心地よく響きました。

矢部会長さんが体調不良で参加できな



かったのが残念でした。

関本さんには、バスの手配やおやつ準備、篠原さんには、綿密なスケジュールリング、坂場さんには、旅全般のご配慮を頂き、そして参加者全員のご協力により健康増進を目的とした遠征ウォーキングは、全て順調に終ることができました。（文責・石田）